

# 盛り上がった恒例の夏祭りイベント。

## 特別養護老人ホームフリンセーズ悠まめじま



やってきましたこの季節。ご利用者様も職員も待ちに待っていた、恒例の夏祭り大会の開催です。

午前はBBQ大会を敢行。たっぷりのお肉はもちろんのこと、ご利用者様がベランダのプランターで育てた、なす、きゅうり、ピーマン等のお野菜がずらりとパーベキューグリルの上に並びます。

ジュージューと焼き始めると、お肉の美味い香りが周囲に立ちこめます。ほどよく焼けたお肉を職員がひと口サイズに切り分けて、お野菜といっしょに、手際よくお皿に盛っていきます。「お肉をもっと頂戴〜！」と次から次におかわりの声。お年を召しても、男女を問わず、お肉は、やっぱり大好きなんです。



午後をはさんで盆踊り大会。炭坑節、花笠音頭、びんずる、大豆島甚句と盆踊り定番のメロディがスピーカーから流れ、職員とご利用者様がいっしょに和気あいあいと踊ります。



陽が沈む頃、ラストイベントは花火大会です。ご利用者様に喜んでいただきたいという一心で、職員が身体を張った花火パフォーマンスを繰り広げます。曲芸のような花火パフォーマンスに、ご利用者様は拍手喝采。最後は、皆様のご健康を祈りまして、万歳三唱で締めくくりました。

### イベント歳時記(7月〜9月)

- 8月6日 ◆ すいか割り大会
- 8月22日 ◆ 真夏の夏祭り大会
- 9月15日 ◆ 敬老会
- 9月19日 ◆ ご利用者様と保育園児との交流会
- 9月30日 ◆ 居酒屋「まーちゃん」開店  
ケアハウス秋の小旅行

# 地元へ帰ろう！

## 特別養護老人ホームフリンセーズ悠さかえ



野沢温泉村湯澤神社のお祭りへ出かけて来ました。野沢温泉村が地元のご利用者様6名と付き添いの職員6名、総勢12名です。

浴衣や甚平に着替え、夕方5時に出発し、現地へ。屋台は並んでいます。まずは食堂で腹ごしらえです。それぞれの方がお好きな物を注文し、「いける口」の方はビールや日本酒で、気分を味わいたい方はノンアルコールビールで、乾杯！



皆さん、さすが地元です。そぞろ歩けば、ご近所さんや顔馴染みの方に会い、話が弾んだり笑顔で挨拶したり、お孫さんとバツパリ遭遇し、一緒に写真を撮ったり、そんな懐かしい時間を過ごしていると、「どーん」と言う音とともに夜空に花が咲きました。

少し肌寒い夜でしたが、皆さんそれぞれ長年過ごした地元を懐かしんで楽しまれた様子でした。とても良い表情になって、施設へ帰ってこられます。



「おかえりなさい」と職員がお迎えすると「ただいま。よかったよ」と返事をして下さいます。

施設が第二の家になってくれていたといのですが…と思うばかりです。

### イベント歳時記(7月〜9月)

- 7月3日 ◆ 厨房スタッフと調理シヤガイモの煮ころがし
- 7月9日 ◆ 出張ラーメン「るも」
- 7月13日 ◆ 居酒屋「悠子」
- 8月10日 ◆ 栄樹祭
- 8月20日 ◆ 絵手紙教室
- 8月23日 ◆ 居酒屋「悠子」
- 9月5日 ◆ 居酒屋「悠子」
- 9月10日 ◆ 出張ラーメン「るも」
- 9月15日 ◆ 敬老会
- 9月25日 ◆ 笑ってみる会ボランティア 笑み筋体操  
「毎週木曜午前 喫茶」

## 『園芸クラブ』活動の後…

### 特別養護老人ホームフランチーズ悠とみたけ

7月29日(火)、今年度第3回目のクラブ活動が行われました。

第1回目は、クラブ活動に必要な材料や花の苗などの購入に出掛け、第2回目は、購入した苗をプランターに植える活動を行ってきました。

第3回目となる今回は、2階のウッドデッキにて植えたお花の手入れと、押し花作りを行いました。綺麗なお花に触れてとても素敵な表情を撮影することができました。



活動の後は、手入れしたお花を愛でながら、お茶やおやつを召し上がっていたたごうということで、今回は、かき氷をご用意させていただきました。

職員のお父様所有の風情が感じられるかき氷機をお借りして、氷を削りました。

このかき氷機が優れもので、まるで天然氷で作るかき氷のように「フワフワ」に氷が削れました。



写真でフワフワ感が伝わるかどうかわかりませんが、上からシロップかけるとサラサラと崩れてしまうのです。

ご利用者様にも大好評で、かき氷を食べるためだけに並ばれた方もいらっしやうたそうです。

### イベント歳時記(7月～9月)

- 7月26日 ◆ あさひふるさと夏祭り2014参加
  - 7月29日 ◆ 園芸クラブ
  - 8月3日 ◆ 打ち水大作戦&避難訓練
  - 8月23日 ◆ Summer Carnival 2014
  - 9月16日 ◆ 敬老祝賀会&園芸クラブ
  - 10月4日 ◆ フリーマーケット開催
- ◆ 歌声喫茶



## ご利用者様の元気の源になれるように

### グループホームフランチーズ悠やなぎはら



7月下旬、梅雨がようやくやく明けた、ある二日の様子。朝、起きたら、ご自分で身だしなみを整える方がいらっしやいます。

ます。日中は新聞や雑誌を見て過ごしたり、家事仕事をお手伝いしていただいたり…夕食後はお茶を飲みながら、のんびり、テレビを見て過ごしていただいています。時には、こんな小さな赤ちゃんのお客さまも!!これには、みなさまもう

メロメロです。ちいさな変化にも笑って楽しく過ごしていただくことが、元気の源のようです。そして、いちばん大事な元気の源というと…やっぱり、ご家族さまと過ごしていただく時間です。



7月19日、家族会を開き、ご家族さまにも、日頃のホームの取り組みについてお聞きいただき、その後一緒にお食事を召し上がっていただきました。今回もたくさんのご家族様にお越しいただき、とても、にぎやかな会となりました。

一緒にお食事していると…「これ、食べなさい」と、ご自分のエビフライを息子様にあげていらっしやいます。いくつになっても、親と子…なのだなあ…と微笑ましく思えました。

私たち職員も、皆さまの元気の源になれるよう頑張りたいと思います!

### イベント歳時記(7月～9月)

- 7月23日 ◆ 家族会
- 9月27日 ◆ 中俣区秋祭りしし舞い